



誰かを思う 誰かを救う。 はたちの献血



1月1日から2月29日は
「はたちの献血」キャンペーン月間です。

「献血」とは、病気やけがで輸血や血液製剤を必要とする患者さんのために、自分の血液を自発的かつ無償で提供することです。

多くの患者さんの病気やけがの治療に使われている血液製剤は、献血で提供いただいた血液から作られています。血液は人工的に造ることができず、長期間保存することもできません。また、献血者の健康を守るため、一人当たりの年間の献血量には上限があります。そのため、安定的に血液製剤を届けるためには、日々多くの方の協力が欠かせません。

献血の種類

・全血献血

血液中のすべての成分を献血する方法です。400ml献血と200ml献血があります。採血時間は10～15分程度です。

・成分献血

成分採血装置を使用して血小板や血漿といった特定の成分だけを採血し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。成分献血は身体への負担も軽いという特徴があります。成

分献血には血小板成分献血と血漿成分献血があります。

採血時間は、採血量に応じて40分～90分程度です。

三重県の献血ルームの紹介

- ・三重県赤十字血液センター（津市）
- ・四日市献血ルーム「サンセリテ」（四日市市）
- ・伊勢献血ルーム「ハート・ワン」（伊勢市）

少子化で献血可能人口が減少し続ける中、若い世代からの協力が得られないと、将来必要な血液量を確保できなくなる恐れがあります。三重県でも若い世代の献血者が減少しており、特に10代・20代の献血率はここ数年最下位が続いています。また、30代の献血率もワースト5位以内という状況です。

今年のキャッチフレーズは「誰かを思う 誰かを救う。はたちの献血」。皆様の献血のご協力をお願いいたします。



マイナンバーカード 交付専用休日臨時窓口 のお知らせ



マイナンバーカード交付専用の休日臨時窓口を開設します。

マイナンバーカードを受け取るのに平日都合がつかない場合ご利用ください。

と き 1月26日（日） 2月23日（日）
いずれも9時～17時

ところ 朝日町役場 町民環境課臨時窓口または2階交付会場

その他 事前に電話予約が必要です。（直近の金曜日17時まで）

予約先・問い合わせ先 町民環境課 TEL 377-5653